

【入学前】

Q. 仁短の進学を考えていますが、進学をするまでに何か持っているといい資格などありますか？

A. 特にありません。なお、専門学科の高校などで、高校生活を充実させる一環として資格を取得することはとても良いことです。

Q. 保育士になるために今したほうがいいことはありますか？

A. 意外と書くことが多いので、自分の考えを文章で表現することがスムーズにできるようになるといいです。あと、ピアノにも少し触れておくといいです。

【総合型選抜A】

Q. 毎年どの実技試験を受ける人が多いですか？

A. 年によっても異なりますが、どの分野もおおむね同じくらいの数になることが多いです。分野によつての有利不利はありませんので、自分の得意な分野で受験してください。

Q. 総合型選抜 A の身体実技で、「もしかめ」は歌いますか？

A. 「もしかめ」は歌っても歌わなくてもどちらでも大丈夫です。自分のやりやすいように実施してください。

Q. 総合型選抜 A の身体実技で、シャトルランや反復横跳び、けん玉はどのくらい出来るのが理想ですか？

A. 一つの目安として、反復横跳びの全国平均は約 49.2 点、運動部平均が約 51.6 点、20m シャトルランの全国平均は約 53 回、運動部平均が 63 回となっています。

けん玉は、上手にできるのに越したことはないですが、あまり回数をこなせなくても合格している方はいます。どうやったら成功するか？などを説明できることも重視されるので、“考えながらけん玉を練習しておく”ことが大切ですね。

Q. 総合型選抜 A の身体実技の服装は？

A. 動きやすい服装を用意してください。体操服の方が多いです。

Q. 総合型選抜 A の音楽実技で、ピアノで受験しようと考えているのですが、曲の難易度はどのぐらいが妥当ですか？

A. ブルグミュラー、ソナチネ以上の難易度の楽曲が望ましいです。詳細は問い合わせてください。

https://www.youtube.com/watch?v=-F_Vy5f050Q

こちらをご覧ください。例が載っています。

Q. 総合型選抜 A の音楽実技の口頭質疑は、どのような質問ですか？

A. 演奏した曲に関すること、これまでの音楽経験や技術に関することを質問します。こちらをご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=-F_Vy5f050Q

Q. 総合型選抜 A の音楽実技は暗譜ですか？

A. 暗譜でなくて構いません。

Q. 総合型選抜 A の作文の字数の決まりはありますか？

A. 横罫線が引かれている用紙に書きますので、厳密な字数指定はありません。面接で質問されるような事項について文章で答えていただくものです。実際の面接のように、多少予想外の質問だとしても、臨機応変かつ自分なりに回答を書いてください。皆さんの意欲や熱意とともに、「質問に対する回答として成り立っているかどうか」も評価されます。

Q. 総合型選抜 A の場合、調査書・作文など 1 番重視していることは何ですか。

A. 作文 30%、実技 50%、調査書 10%、志望理由書 10%です。これらの合計で評価されます。

Q. 身体分野で入試を受けるつもりなのですが、あまり体力に自信が無いのですが大丈夫ですか。

A. 身体分野ではトップレベルのアスリートというよりも、運動が好き・得意な学生を求めています。基礎体力検査として「反復横跳び」と「シャトルラン」を実施しますが、受験生がみな高水準の成績を残すということはありません。全国平均値や運動部平均値あたりの学生も多くいる印象です。身体分野では「基礎体力検査」のみならず「運動遊び」や「運動観察」の結果を踏まえて総合的に受験生を評価しますので、たとえ体力に自信がなかったとしても他の部分で挽回することも可能です。

Q. 造形の総合型入試の練習の仕方を教えて欲しいです！練習はしているのですが、これでいいのか分からなくて困っています。

A. 「壁面制作」で画像を検索すると様々な園の制作例が出てきます。動物を用いて季節感や行事に興味を持たせたり、楽しい雰囲気を作ったりするためにはどのようなイメージがよいか、考えながら練習するといいいでしょう。

造形分野に関する説明動画があります。動画内で先生のアドバイスがありますので、ぜひ見てみてください。

<https://youtu.be/wIup-vJpG00>

Q. 総合型選抜入試 A での音楽に関する口頭質疑はどのような質問をされるのですか？

A. 音楽の経験や技術に関すること、また実技試験の演奏曲に関すること等を質問します。

音楽分野の実技試験に関する説明動画があります。ぜひ見てみてください。

https://youtu.be/-F_Vy5f05OQ

【授業・実習】

Q. ゼミってあるんですか？

A. あります。2 回生(2 年生)になったら、取り組みたい分野の担当の先生を決めて、1年間取り組みます。最後に研究発表などがあります。

Q. 実習ではどういったことを学べるのですか？

A. 実際に幼稚園・保育園・こども園や施設で働きながら、子どもの発達の様子や先生のかかわり方を観察したり、現場での仕事の内容を学んだりします。

Q. 実習はどのくらいの頻度でありますか？

A. 1年生の9月に附属幼稚園実習、2月に保育所実習、2年生の6月に教育(幼稚園)実習、8月に施設実習、9月に保育所(または施設)実習の計5回が2年間であります。合計で10週間以上の実習時間です。

Q. 実習の後のレポートとかはありますか？また、パソコンは必ず必要になりますか？

A. 実習後はレポートがあります。実習園(施設)に提出するレポートは手書きですが、最終の実習報告書はパソコンで作成しています。学校のパソコンでも作成できますが、就職後に使用する機会も多くなっていますし、できればあった方がよいでしょう。

【就職】

Q. 県外への就職は可能ですか？

A. 可能です。例年、一部の学生は県外で就職しています。

Q. 保育士や幼稚園教諭以外に、子どもと接することができる職業に就く生徒はどのくらいいますか？

A. 児童養護施設や乳児院、障害児施設などに就職しています。例年、3名～5名程度です。

Q. 就職先は自分で探すのですか？

A. その通りです。自分に合った園を探すために、夏休みや春休みなどを利用して、保育ボランティアに行くことを勧めています。また、短大のキャリア支援課にそれぞれの園の就職資料がありますし、多くの園が参加する合同説明会も行われます。自分で就職したい園を決めて、キャリア支援課や幼児教育学科の教員に相談し、就職活動を進めることとなります。

【学生生活】

Q. 家にパソコンは必要ですか？

A. 課題によっては、家にパソコンがあると便利ですが、短大にはパソコンが自由に使える施設もあるので、なくても困りません。

Q. 校則ってどんな感じですか？

A. 短大では「学則」がありますが、高校のように服装などに厳しい規定はありません。しかし、実習のときは派手な髪形やアクセサリー、ネイル等は禁止です。

Q. 学校の時程知りたいです！

A. 1限目 9:00～10:30

2限目 10:40～12:10

3限目 13:00～14:30

4限目 14:40～16:10

5限目 16:20～17:50

毎日5限目まであるわけではありません。学年、学期、曜日、個人の履修の仕方によって大きく異なります。2回生になると、実習が多くなる分、授業の数は少なくなります。

Q. どんなボランティアがありますか？

A. 幼児教育学科の学生は保育ボランティアに参加することが多いです。保育園などで通常の保育のお手伝いをしたり、夏祭りや運動会など行事のお手伝いをしたりします。こちらからお願いしてボランティアさせていただくこともあれば、園が募集することもあります。それ以外には、子育て支援施設や図書館などでの遊びのボランティア活動もあります。

Q. アルバイトをする時間はありますか？

A. あります。時間にメリハリをつけてアルバイトをしています。

【ピアノ】

Q. ピアノに関する授業は多いですか？

A. ピアノに関する授業は、1 回生通年での「音楽(ピアノ基礎演習)」、2 回生での「うたと伴奏」、その他リトミックなどです。

Q. 今の時点で全くピアノを弾けないのですが大丈夫ですか？

A. 仁愛女子短期大学のピアノ授業は、個人レッスンと集団演習による手厚い指導と、たくさんの練習室や ML 教室などでサポートを行なっています。入学時、ピアノを弾けない学生が多くいますが、2年間の中で基礎的なピアノ演奏技術の習得が出来ます。入学が決まったら、なるべく早くピアノ練習をするのが大事ですね。

Q. ピアノはどれくらい出来たらいいですか？

A. 1 回生で履修する「音楽(ピアノ基礎演習)」では、バイエルピアノ教則本の 100 番台を弾けることが単位修得の基準の一つとなっています。

【その他】

Q. 子どもと接するのは難しいですか？

A. 確かに簡単ではありませんが、「子どもが大好き」という気持ちがあるならば、楽しいことや嬉しいこともたくさんあって、やりがいも感じられます。経験を重ねることで、少しずつ分かってくるようなところもあり、保育者という仕事は、いつまでも成長し続けることができる仕事です。

Q. 幼児教育を学べる 4 年制の大学に行くのと、短期大学に行くのとで取れる資格や仕事内容は変わりますか？

A. 仕事内容に関しては、特に 20 代・30 代のころまでは、四大卒も短大卒も変わらないです。四大卒であっても短大卒であっても「先生」として同じ保育室で働くことになります。

本学幼児教育学科では、所定の単位を修得することで卒業時に保育士資格、幼稚園教諭 2 種免許状(四年制大学卒は 1 種になります)を取得することができます。その他にも、レクリエーション・インストラクター、リトミック指導資格、保育心理士(2 種)、認定絵本土の資格等を取得することができます。

※ 仁愛短大は、北陸地方で唯一の認定絵本土養成講座認定校です。

Q. こども園と幼稚園保育園の違いとは何ですか？

A. 幼稚園は学校の一つで、教育施設です。保育所は、児童福祉施設で福祉の施設です。こども園は、学校であり、児童福祉施設でもある施設で、それぞれに制度上別の施設です。ですが、子どもの幸せを願って保育をしたり、保護者の方や地域の子育て支援をしたりという役割は、同じです。これらの違いについては、短大の授業で詳しく学ぶことになります。

【保育者としての資質】

Q. 作り物が苦手なんです、大丈夫ですか？

A. 子どもたちの前で苦手な様子を見せないように心がけます。苦手なものがあっても大丈夫です。

先生方が親切に教えてくれるし、周りの人に助けをもらいながら頑張りましょう。

Q. 緊張すると人の前に出て喋ることができない時がありますが大丈夫ですか？

A. 本学幼児教育学科のカリキュラムは、発表を通じて少しずつ慣れていけるように配慮されています。附属幼稚園から始まる実習が2年間で5回あるので、子どもに対しても少しずつ慣れていけます。誰でも、初めは緊張します。自分も子どもたちも、失敗してもいい、少しずつ前に進めばいいんだと思うことが大事です。